

オーストラリア・ニューカッスルグローバル研修 参加者インタビュー

Nihon University
Global Program
Newcastle
Australia

羽ばたけ日大生

このコーナーでは、第3回グローバル研修（2025年8月～9月実施）に参加した学生の声をお届けします。



聞き手
本部国際化推進室
(ニューカッスルキャンパス担当)

簡単に自己紹介をお願いします



名前はO・Hです。生産工学部・マネジメント工学科・2年です。

中学2年の時に1週間の短期留学に行った経験があります！

ずっと野球に打ち込んでましたが、今はやっていません。

週末はとある遊園地でアルバイトをしながら学生生活を送っています。



オーストラリア・ニューカッスルグローバル研修に参加したきっかけを教えてください。



きっかけは生産工学部の「Glo-be」というプログラムに選抜されたことからでした。

今後の将来を考えた時に、世界に出て自分の価値観をもっと広げたいという思いと、世界に羽ばたける人材になりたいと思い、はじめの一歩として挑戦したという感じです！もちろん英語を伸ばしたいという気持ちもありました！



生産工学部の「Glo-be」は、グローバル・ビジネスエンジニア育成プログラムとして開講されている授業なんですね。

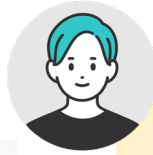
それでO・Hさんの心の中に、これから世界に打って出ようと、やる気スイッチが入ったわけですね。それが今回の第3回グローバル研修参加につながり、とても嬉しく思います。



研修前半の講義・実地研修で印象的だったことは何でしたか？



先住民について学ぶ授業でブーメランを投げる実践も経験できました



研修前半の講義・実地研修で印象的だったことは、オーストラリアの伝統を学んだことです。特にブーメランなどの実践を交えて文化を知ったことは、自分自身の経験に大きなプラスとなりました。

また、すべての研修内容でディスカッションなど話すことを強く要求されていたので、日本の大学の講義と大きく違ったという点で印象に残りました！



研修後半のニューカッスル大学付属語学センターの授業について質問します。

その1 英語のレベル別クラスを教えてください。



英語のクラスはいわゆる上級クラスのAcademicクラスでした。



その2 クラスの様子を教えてください。



クラスの人数は、約11人ほどでした。日本人以外の学生の割合の方が多かった感じだったと思います！

ニューカッスル大学の語学センターの先生からは、常に言葉を発することの大切さを教えてもらい、学術的な英語の使い方やプレゼンテーションの仕方など、実際に海外の大学で求められそうなことを多く学びました。

特に、授業中は英語以外の言葉で話してはいけない状況を作ることが強制され、意思疎通を円滑にできない中でアイデア発表や解答の発言を求められたことは、非常に難しく感じました。



英語クラス（EAP）



その3 クラスで大変だった、苦労した点は何でしたか？振り返ってみて、それをどのように克服できたと思いますか？



多国籍の方々と一つの言語で仲良くなりながら授業に集中して取り組むということが、簡単なようで一番難しかったです。

はじめは、国籍の違いで大きな壁を感じましたが、クラスの中で積極的に話しかけにいたり、熱心に勉強を行ったりして相手の文化や価値観を知ることがその壁を壊すきっかけになったと思います。最後には、ディナーと一緒に行く仲間になりました。

そのほかにも、やはり英語のレベルというところでの苦しみは大きいものがありました。しかし、基礎を押さえ、先生の言葉を一語一句逃さないように聞くということを意識しておかげで、しっかりと最後までついていくことができたと思います。



本学ニューカッスルキャンパスでの生活はいかがでしたか？



ニューカッスルキャンパスでの生活は、非常に楽しかったです！

まず、料理長の作る、朝・夜ごはんについて、とてつもなく感動したのを覚えています。全体で決まった時間に食べるという一見、縛りのあるようなスタイルですが、ここで一日の思い出や次の日の予定などを他の日大生と話すことで、一気に仲が深まっていった気がします。

また、寮だけれども、一人部屋ということで、プライベート時間もみんなで楽しむ時間も両方確保できたのは、非常に良かったです！



キャンパスの食事は味も量も友人との会話も最高！



ニューカッスルで出会った人、周辺環境もお聞かせください。



ニューカッスルで出会った人たちは、日本を愛する人の集まりである日英クラブという現地の大学のサークルの人たちやその人たち関連のご家族などです！一緒にご飯を食べたり、カラオケをしたり、ビーチバレーをしたり、パーティーをしたりと、ニューカッスルでしかできないような体験も多くさせてもらい、今でも感謝しています。



ニューカッスル大学日本語英語クラブの友人

周辺環境としては、ビーチ、スーパー、バスや路面電車（ライトレイル）の駅、バー/パブ、レストランなど非常に充実しており、今でも恋しくなるくらい環境としては最高でした！海好きにはたまらないと思います！私も冬でしたが、ビーチに入りました！！



ニューカッスルビーチへの朝の散歩



他の学生に向けてメッセージをお願いします。



ニューカッスルの研修は環境的にも学習的にもかなり充実したプログラムだと思います！
自分次第でかなり大きく成長できるいい機会になると思うので、ぜひ高い志を持って挑戦してみてください！
そして、自分だけのブレない軸を作って今後の人生に活かすことを強くおすすめします！！



O・Hさん、貴重なお話をありがとうございました。
オーストラリア・ニューカッスルグローバル研修で沢山のことを吸収されたと思います。
さあ、これから世界へ大きく羽ばたいてください。期待しています！